

まっすぐ子供が育つまち



▲メダカの研究の「達人」の話を聞く子供たち

保原町では、子供たちを取り巻く社会環境が大きく変化する中、地域と連携して開かれた学校づくりにとり組んでいます。

保原小学校が、文部科学省から「学校におけるポランティア等活用実践研究推進校」の指定を受け、たのを機に、地域社会の優れた人材を積極的に活用してきました。もの作りや調理・ミシンかけ等の生活実習、専門家の講話、町内探検、油絵の共同制作などの多彩な授業を行っています。

豊かな経験と技能を持った地域社会の人達に教育に参画してもらい、子供達も地域社会と交流することで、子供達に広い視野と知恵が身につく、課題解決の意欲が高まっています。



▲真綿作りに挑戦

